

広島大学病院

Hiroshima University Hospital Medical-Dental Liaison News

No. 28
2013. 3

ニュース



平成25年9月20日(金)

新診療棟オープン

9月17日(火)、18日(水)、19日(木)は外来診療を休みます

ご自由にお持ち帰りください。

新しい診療棟が9月20日(金)に開院します

新しい診療棟の建設工事は半年後のオープンに向けて、順調に進んでいます。進捗率は97%(2月末現在)で、周辺の外構整備など大詰めを迎えています。一足早く診療棟の内部をご紹介します。

基本コンセプトは「グリーンホスピタル」。グリーン化技術(自然エネルギーの有効活用など)、グリーンガーデン(屋上緑化、壁面緑化)、グリーンアート(落ち着いた色彩の快適な空間)を目指します。

建物は地上5階、地下1階の延べ38,560㎡。主な外来診療部門は1階から3階までに配置しています。

地下1階には画像診断センターと内視鏡診療科、放射線治療センターを設けます。1階は内科、外科、2階には眼科、皮膚科、整形外科などの専門診療科、3階は歯科と小児科、小児外科、小児歯科などのゾーンです。4階は手術センターとして手術部門を集約化。5階にはがん化学療法科や緩和ケアチーム室などがあります。

さらに細胞移植などを行う「未来医療センター」や「スポーツ医科学センター」も整備します。



回遊できる屋上庭園は四季折々の草花が彩る癒やしの空間



外来で抗がん剤治療を受けられる化学療法室は28床と現在の2倍に



手術室17室、予備室3室を備える手術センター



個室以外の歯科診療室にも間仕切りを設けている



小児科や小児歯科が配置されたゾーンは動物の楽しいイラストも



最先端の医療を提供する未来医療センター



エントランスホールからはエスカレーターで移動も楽に



MRIやCTの検査をする画像診断センター受付。表示も見やすく



各科には個室の診察室がずらりと並び

屋上庭園	PHF EV 階段室	屋上庭園	外来診療施設 中央診療施設 共通施設 設備関連施設他
病理診断科 病情報管理室 スポーツ医科学センター 電気室 設備機械室	5F EVホール	がん化学療法科 緩和ケアチーム室 透視内科 化学療法室	
手術センター(手術部門) SPDセンター(ME機器管理室) 手術センター(IVR部門)	4F EVホール	手術センター(手術部門) 手術センター(外科系集中治療室)	
小児科 小児外科 小児歯科 中央洗濯施設 SPDセンター(滅菌器材管理室)	3F EVホール エスカレーター	歯科	
眼科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 放射線治療科 放射線診断科 麻酔科 未来医療センター 臨床検査センター(生理機能検査)	2F EVホール エスカレーター	皮膚科 整形外科 脊椎・脊髄外科 形成外科 泌尿器科 精神科 産科婦人科 乳腺外科	
運営支援部 患者支援センター 臨床研究部 (お薬・医療材料渡し口)(中央点滴室) 臨床検査センター(感染症検査・検体検査)輸血部	1F EVホール エスカレーター	内科 外科 感染症科 遺伝子診療部	
放射線治療センター 設備機械室	B1F EVホール エスカレーター	画像診断センター 内視鏡診療科	

「高度医療担う 分かりやすい病院に」 茶山 一彰 病院長に聞く

—新しい診療棟の特色は何でしょうか。

患者さんにより容易に、より高度の医療を受けていただけるようになることです。従来の建物は古い上に建て増して複雑な構造になり、医科と歯科も分かれていました。それを全て一つの建物にしました。高度医療を必要とする患者さんが快適に受診できる病院を目指しています。

—コンセプトとして掲げている「グリーンホスピタル」とは。

見た目に優しいだけでなく、案内表示なども患者さんに分かりやすい病院に、ということです。施設面では、手術室を13室から17室に増やし、難しい手術にもしっかり対応していきます。術後管理もきちんとできる外科系集中治療室(SICU、6床)も新設しています。

—国立大学病院ではユニークな「未来医療センター」と「スポーツ医科学センター」が設置されます。

未来医療センターは細胞療法や再生医療など最先端の医療を提供します。スポーツ医科学センターは治療からリハビリまでのノウハウや情報を集約します。培ったノウハウはカープやサンフレッチェの選手だけでなく地元の高校生選手などにも応用していきます。

—会計窓口の混雑や車の渋滞が常態化し、患者さんから苦情が寄せられていましたが。

新診療棟では幾つかの診療科のブロックごとに受付から会計まで行えるブースを設け、その場で完結するようにします。病院に来てから帰るまでの時間短縮につながると期待しています。渋滞対策としては立体駐車場の新設を計画しています。ハード面の整備に加えて、午前集中している外来を午後に移行して均等化を図ります。マイカーでの来院を抑制するために外来受診者の駐車料金を有料化することも検討中です。

中国四国地方で唯一の「小児がん拠点病院」に指定されました

広島大学病院は2月8日付けで厚生労働省から「小児がん拠点病院」の指定を受けました。

小児がん拠点病院は小児がん診療の中心的な役割を担う施設で、全国15施設が厚生労働省から指定を受けました。中国四国ブロックでの指定は広島大学病院が唯一です。

小児がんは小児が病気で亡くなる原因の第1位で、年間発生件数は全国で2000～2500人(中国四国では200～250人)と推定されています。一方で治療施設は全国で約200カ所程度あることから、質の高い小児がん診療提供体制を整備するために、施設の集約化と拠点化が図られることになりました。

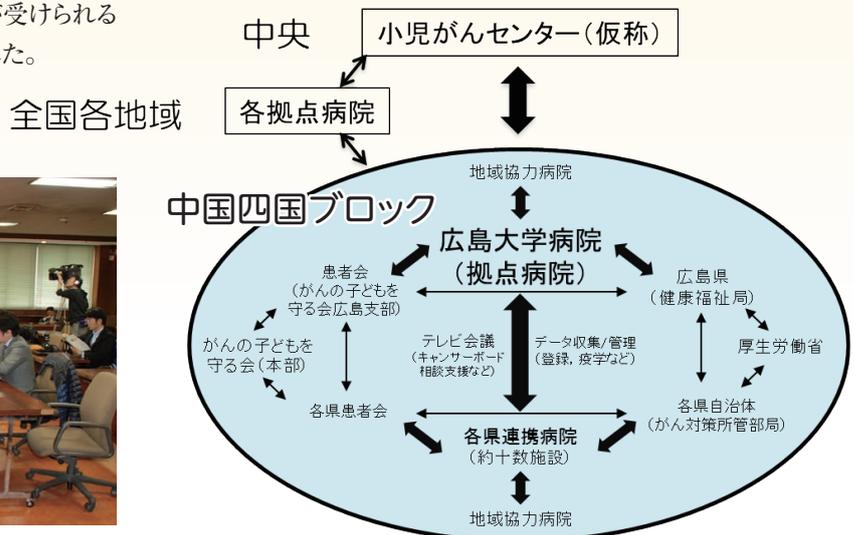
広島大学病院は白血病など造血器腫瘍や脳腫瘍などのトータルケアの治療実績が評価されました。

今回の指定を受けて3月中に中四国各県の連携病院(十数施設)による「小児がん中国四国ネットワーク」を立ち上げる予定で、Web(テレビ)会議システムで結んで治療方針の検討や相談支援に取り組みます。

2月4日に記者会見した小児科の小林正夫教授は「どの地域でも最新で最適な医療が受けられる体制づくりを進めたい」と抱負を語りました。



記者会見する小林教授ら



催しのご案内 (2013年3月～5月まで)

専門家による講演と意見交換

患者サロン

場所：外来棟3階 中会議室

大腸がんの基礎と治療について

3月19日(火) 13:30～14:30 講師：消化器外科医師 檜井 孝夫

がん治療中の口腔ケア

4月18日(木) 13:30～14:30 講師：口腔ケアサポートチーム歯科医師 西 裕美

抗がん剤の副作用について

5月16日(木) 13:30～14:30 講師：がん化学療法看護認定看護師 清本 美由紀

がん患者さんやご家族の交流の場

患者おしゃべり会

場所：入院棟5階 相談室

3月26日(火) 13:30～15:00

がん治療中のハンド&ネイルケア

講師：NPO法人ソシア キュアアンドケアサポート エステティシャン 河内 千子 さん

4月23日(火) 13:30～14:30

5月28日(火) 13:30～14:30

いずれも参加無料 お問い合わせ：広島大学病院 がん医療相談室 082-257-1525

ご意見やご感想は下記へお願いします。

広島大学病院 広報室 〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号 Tel 082-257-5418 Fax 082-257-5074

